

テーマ

紙管で音の高さを調べよう！

概要

長さの異なる紙管からは、それぞれ一定の高さの音が出たり、聞こえたりします。

準備物

紙管、メジャー、カッターナイフ、カッターマット、ドライヤー、筆記用具

注意

切り傷注意（刃物、ガラス）、音注意（破裂音・大音量）

実験手順

- 

画面のような長さに紙管を切って、長い順番にならべます。
- 

長い方から順番に紙管の口を閉じるようにたたき、音がどのようになるかを確認します。
- 

ドライヤーのスイッチを入れて、紙管の長い方から順番に耳にくっつけるようにして、音を聞きくらべます。
- 

紙管の片方を、厚紙でふたをします。
- 

マイクを使うとこのように聞こえます。

- 6  ふたをはずし、同じ長さの紙管で、たたいたときと、耳にあててノイズを聞いたときの音を聞きくらべます。
-

- 7  静かな状態で、紙管を長い順に耳にあてて音を聞き、どのように聞こえるかを確認します。
-

- 8  紙管の片方にふたをして、マイクを使うとこのように聞こえます。
-

製作・著作

株式会社ワオ・コーポレーション

監修

滝川洋二（NPO法人ガリレオ工房理事長）

リリース年

2012年